

佐世保市議会
令和3年3月定例会 個人質問順序

質問日	順序	議席 番号	氏名	所属会派	質問方式	質問 時間
3月10日 (水)	1	5	鶴 大地	自民党市民会議	【一括方式】	15分
	2	28	松尾 裕幸	自民党市民会議	【一括方式】	15分
	3	24	大村 哲史	自民党市民会議	【一括方式】	15分
	4	1	宮田 京子	歩みの会	【一括方式】	10分
	5	11	佐藤 文子	公明党	【一括方式】	15分
	6	23	林 健二	自民党市民会議	【一括方式】	20分
3月11日 (木)	7	16	永安 健次	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	8	3	松尾 俊哉	市民クラブ	【一括方式】	20分
	9	21	柴山 賢一	市民クラブ	【一括方式】	20分
	10	18	山口 裕二	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	11	26	草津 俊比古	自民党市民会議	【一括方式】	20分
3月12日 (金)	12	2	田山 藤丸	自民党市民会議	【一括方式】	15分
	13	9	萩原 活	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	14	4	小田 徳顕	日本共産党	【一括方式】	10分

○ 鶴 大 地

(1 5 分)

【一括方式】

1 災害における各所との協力体制やネットワークについて

佐世保市における、他自治体や民間事業者、関係機関との災害協定及びネットワークに着眼し、現状及び今後の展望について伺います。

〔市 長〕

2 行政におけるテレワークの導入について

新型コロナウイルス感染症の影響でテレワークの重要性に注目が集まったが、佐世保市におけるテレワークの導入に着眼し、現状及び今後の展望について伺います。

〔市 長〕

3 政府によるデジタル技術関連施策への参画について

A I 等の I C T の多数自治体による共同開発・利用への支援や自治体マイナポイントについて佐世保市の見解を伺います。

〔市 長〕

○ 松 尾 裕 幸 (15分)

【一括方式】

1 効果的かつ効率的な行政経営を実現するコミュニケーションについて

- 各種プロジェクトにおける部局間のコミュニケーションについて
- エリアマネジメントの発想を持った職員間のコミュニケーションについて

〔市 長〕

○ 大 村 哲 史 (15分)

【一括方式】

1 本市のグランドデザインについて

- 地域核の考え方とは
- 市街化調整区域内の連たん区域3, 000平方メートル以内の開発について
- 本市が目指す将来の都市構想とは

〔市 長〕

○ 宮 田 京 子 (10分)

【一括方式】

1 コロナ自粛下における認知症高齢者対策の取組について

コロナ感染症の蔓延によって社会全体が自粛生活を余儀なくされ、経済への影響は深刻な事態となっている。「新しい生活様式」という言葉に象徴されるように、我々のライフスタイルそのものを変えてしまうほどの国難である。国はリモートワークを推奨しており、感染拡大防止の取組は、人と人とが直接触れ合う機会を減らす方向に向かざるを得ない。そのような社会情勢の中で、高齢者の孤立が進み、結果、認知症を新たに発症したり、認知症が進んだり、という事態が生じているとの報告もある。支援の難しい局面ではあるが、放置できない問題であり、その現状と対策について、主に次のような視点から見解を伺いたい。

- 認知症ケアパス佐世保市版の運用状況について
- 初期集中支援チーム、認知症サポーター、生活支援コーディネーター等の人的資源について
- 佐世保けんこうマンス等のイベントの成果について
- フレイル予防、オーラルフレイル対策への取組について
- いきいき百歳体操や認知症カフェなどの高齢者が集まる活動について

〔市 長〕

○ 佐藤文子 (15分)

【一括方式】

1 本市の学校教育と諸課題について

- 公立夜間中学校設置に向けた長崎県のアンケート結果と今後の協議会について
- 本市の夜間中学校のニーズ調査について
(形式卒業者の数・外国人労働者・在住外国人の人数・今後就労による外国人雇用のニーズと需要見込み)
- 本市の日本語教育学校の有無について
- あすなろ教室の環境及び復学率について
- 学校再編計画におけるインクルーシブ教育の構築についての本市の考え方

〔市 育 長〕
〔教 育 長〕

2 総合的・一体的なスポーツ行政の推進について

- 本市におけるスポーツ振興計画策定の進捗状況
- 本市における持続可能なまちづくりに向けたスポーツ戦略と課題について

〔市 育 長〕
〔教 育 長〕

○ 林 健 二

(20分)

【一括方式】

1 木質バイオマスの熱利用について

社会全体の脱炭素化の潮流が進む中、これまでも増して、持続可能な林業振興を図るため、森林資源の多様な利活用は、喫緊の課題であります。本市の木質バイオマスは高いポテンシャルを秘めており、ほとんど利用されず放置されている低品質な木材などをチップ化し、施設に熱利用することにより、林業従事者や森林所有者等への地域経済振興、自然再生、国土保全に十分な効果が期待できます。次の点について伺います。

- 木質バイオマス熱利用の導入に当たっての、本市のバイオマスポテンシャルについて
- 公共施設への導入、運用の可能性について
- この機に、「改善」ではなく、「改革」にチャレンジし、国の補助金を活用できないか

〔市 長〕

2 結婚新生活支援事業について

内閣府が2016年から実施している「地域少子化対策重点推進交付金」（結婚新生活支援事業）を2021年度から制度拡充する方針です。この事業は結婚による経済的な負担を軽減し、婚姻件数を増やし、ひいては出生率を高めたいとの目的で実施されています。各地でコロナ禍で苦慮されている結婚予定者の方々からも問い合わせが多く、本市でも次年度事業実施の検討をされたと聞きました。しかし、今回の当初予算には事業計上されていません。

周辺自治体が多く実施されていることや、本市は以前実施した経緯もあることから、課題をしっかりと整理し、事業実施の可能性を再度検討すべきと考えます。次の点について伺います。

- これまでの事業対応状況と近年のコロナ禍での婚姻件数や出生数等の影響分析について
- 現状で出生数大幅減、出産環境悪化影響、転出超過増大等への対策は果たして十分であるのか
- 本市も今年4月以降、再度実施に向けて舵を切れないのか

〔市 長〕

3 第6次行財政改革推進計画（後期プラン）第5次改革工程表の安定的な歳入確保について

第6次行財政改革推進計画（後期プラン）第5次改革工程表が示され、令和2年度以降多額の新型コロナウイルス感染症対策等、コロナ禍で財政の余力は失われつつあります。次の2022年度以降の第7次行財政改革推進計画策定に向けて、安定的な歳入確保のための改善策として、次の点について、時間をかけて全庁的に検討する必要があるのか伺います。

- 競輪事業の地方公営企業法適用の可能性と検討について
- 宿泊税導入に関して、有識者による佐世保市宿泊税検討委員会設置の必要性について

〔市 長〕

○ 永 安 健 次 (20分)

【一括方式】

1 高齢者の外出支援策について

交通手段の乏しい地域では、日常生活に欠かせない買い物や通院などにも苦勞されている高齢者が数多くおられます。本市でも交通不便地区対策や高齢者の外出支援の取組が進められていますが、より地域の実情に即した事業の展開が求められています。

他の自治体でも様々な取組が行われている中、高齢者の外出支援サービスの今後の在り方について質問します。

〔市 長〕

2 自然公園の魅力向上と観光資源としての活用について

本市には風光明媚で様々な魅力を持つ自然公園が幾つも存在します。適正に管理されている公園ですが、観光資源としては十分に生かしきれていないところも感じられます。それぞれの魅力を生かした公園の整備、情報発信の充実など、市民も観光客も楽しめる公園にすることが求められています。

そこで、本市が有する自然公園の魅力向上と活用策について質問します。

〔市 長〕

○ 松 尾 俊 哉

(20分)

【一括方式】

1 ごみの収集とクリーンセンターへのごみの持込みについて

- コロナ禍におけるごみ収集の問題について
- クリーンセンターへのごみの持込みについて

〔市 長〕

2 災害による公共交通機関不通地域への対応について

- 公共交通機関が不通となった地域の現状と対応・対策について

〔市 長〕

○ 柴 山 賢 一

(20分)

【一括方式】

1 コロナ禍における火災予防の推進について

- 福祉施設や医療機関などに対する火災予防の取組について
- デジタル化やIT技術を活用した防火指導や広報活動について

〔消 防 局 長〕

2 地域未来塾について

- 地域未来塾の実施状況について
- 地域未来塾の今後の展開について

〔教 育 長〕

3 市の刊行物の在り方について

- 市の刊行物の現状認識と課題について
- 市全体における統括した広報の考え方について

〔市 長〕
〔教 育 長〕

○ 山 口 裕 二

(20分)

【一括方式】

1 新たな過疎対策法の制定について

- 進捗状況について
- 今後の振興について

〔市 長〕

2 有害鳥獣対策事業について

- 現況について
- 今後の取組について

〔市 長〕

○ 草津 俊比古 (20分)

【一括方式】

1 安定的な人材確保に向けた看護体制の在り方について

- コロナ禍における市内医療機関の看護体制の現状について
- 佐世保市総合医療センターにおける2交代制による看護体制への移行について

〔市 長〕

2 急傾斜地崩壊対策事業について

- 事業採択に必要な要望書及び同意書について
- 新型コロナウイルス感染防止対策が及ぼす影響について

〔市 長〕

3 佐世保市における国際教育の取組について

- 本市が目指すグローバル人材について
- 今後の英語教育のビジョンについて

〔市 教 育 長〕

○ 田 山 藤 丸 (15分)

【一括方式】

1 農水産物の消費と販路の拡大について

令和2年度は佐世保市の農林水産業、特に水産市場業界にとって絶不調の年となりました。新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等によって、インバウンド需要や大消費地への出荷が減少し、地元ホテル・外食産業へ納入している仲卸、小売の経営はますます厳しく、水産物の在庫滞留や価格低下等の影響が生じています。加えて、本年度は全般的に悪天候、海況異変、漁獲魚種の変化、人員不足による処理能力の低下等が水産市場の取扱金額の大幅な減少につながりました。

そこで、現在の厳しい状況を打開するべく、本市が誇る農水産物の消費量を回復させ、販路拡大を図るための施策について、情報流・物流の高度化や協業化、オンライン等の活用を視野に本市の考えを伺います。

- 水産市場を取り巻く課題について
- 西九州食財の中長期戦略について
- 食育事業の強化について

〔市 長〕
〔教 育 長〕

2 造船業・海洋産業・防衛産業の可能性について

海軍工廠時代より長きにわたって本市の経済を牽引してきた佐世保重工業株式会社による新造船事業の休止は、250名の希望退職者の募集にとどまらず、協力企業をはじめ市内の地域経済に与える影響が懸念され、さらなる人口流出や技術力の消失につながるおそれがあります。一方で、佐世保港は天然の要衝として地の利があり、近年のアジア太平洋地域における安全保障環境の変化を背景に、海上自衛隊による崎辺東地区の利活用や水陸機動団による島嶼防衛の即応体制等、拠点としての重要性が高まりつつあり、佐世保重工も艦船等の修繕事業を柱とした事業の再構築を打ち出しました。

そこで、防衛産業の維持・育成・高度技術に対応できる造船業への最適化に向けた後押しをはじめ、新たな防衛関連産業や研究機関の誘致、さらに洋上風力や潮流発電等の新技術、海洋産業クラスターの形成等、製造業の再生へ本市の特性を生かし、官民連携で取り組むべきではないでしょうか。国・県の動向を含め、今後の可能性について本市の考えを伺います。

〔市 長〕

○ 萩 原 活 (20分)

【一括方式】

- 1 佐世保市において人口減少対策として取り組んでいる、少子化対策事業、U J I ターン対策事業、婚活サポート事業の取り組み状況と成果について

コロナ禍において人の移動や集まり、接触が制限される中、佐世保市が人口減少対策として取り組んでいる、少子化対策、U J I ターン事業、婚活サポート事業がどのような対策と手法で実施されているのか、その実績、成果について。

〔市 長〕

- 2 コロナ禍における、新卒者の就職活動状況と、受入れ態勢に必要な企業誘致について

○ 令和2年1月からのコロナ禍において、市内における高校卒業者、大学卒業者の就職状況と県内就職、市内就職の状況について

○ 新卒者受入れ先として、一昨年完成した相浦工業団地の企業誘致と市内企業誘致について

〔市 長〕

○ 小 田 徳 顕 (10分)

【一括方式】

1 生活保護行政について

コロナ禍の中で、生活困窮者となる人々が増えている。そこで、市民の命を守る施策の根幹に当たる生活保護行政について本市の見解を問う。

- 他市と比較しての生活保護の状況
- 扶養照会の状況
- 最後のセーフティネットとしての生活保護行政の推進

〔市 長〕

2 佐世保重工業株式会社の新造船事業休止について

佐世保重工業株式会社の新造船事業休止と希望退職者250名を募るとの発表があった。従業員の雇用を守ることを最優先すべきだと考えるが、この件について本市の見解を問う。

〔市 長〕

3 石木ダム建設事業について

石木ダム建設事業の県道付替工事で、これまで着工できずにいた区間に土のうや土砂が持ち込まれるなど県と住民との対立が緊迫している。工事を止め、住民と話し合うことを長崎県に求めるべきだと思うが、本市の見解を問う。

〔市 長〕
〔水 道 局 長〕